



草野校区
甲性料理教室



小森野校区
左義長 (さぎちや)



津福校区
放課後学習会



笑顔の数だけつながる「絆」



コミュニティ交流会



- * もっと知ってほしい
地域活動
- * 新型コロナウイルスが世界的拡大
- * 令和元年消防統計
- * 顕彰表彰式
- * 梅林寺400年



江上校区
江上の歴史を歩く

自治会に参加したら、地域がもっと好きになる。ずっと住みたくなる。

つながりがつくる地域の未来

地域活動や自治会は、私たちの暮らしに欠かせないものです。中には、面倒だから関わりたくないと思う人もいます。子どもたちが健やかに育ち、誰もが孤独にならない地域をつくるために、私たちにできることがあります。◎地域コミュニティ課 (☎0942・30・9014、FAX 0942・30・9711)



草野校区の男性料理教室。この日のメインは、レンコン挟み焼きです

担い手の高齢化進む
各校区には、自治会や住民団体などと連携し、地域課題の解決やまちづくり活動の活性化に取り組む校区コミュニティ組織があります。しかし近年、ライフスタイルやプライバシーへの意識の変化が背景となって、住民同士のつながりが希薄化。若い人の地域活動への参加が減っています。また、活動を担う人の高齢化や参加者を増やすための工夫が無いかなど、運営上の課題もあります。

暮らしを支える地域活動
防犯灯やごみ集積所の維持管理、防犯パトロール、子どもたちの登下校の見守り、祭りや伝統行事。これらは地域住民の自主的な活動で成り立っています。その基盤となるのは、市内にある約670の自治会。町内会、区などとも呼ばれ、住みやすいまちをつくるための最も身近な自治組織です。隣近所に住む地域の皆さん同士で、助け合い、協力し合いながら、気持ちの良い日常生活を支えています。



金丸校区
榎原実規男さん

やって駄目なら「次変える」

市消防団第5分団に所属する榎原実規男さん。若い人の参加を増やすため「餅つきとマルシェ」を企画しました。

今までのやり方を見直す
金丸校区の餅つきに、消防団員としてお世話役をしていました。ある時、地域の役員さんから「若い人に参加してもらったためには、どうしたらいいだろうか？」と相談がありました。何のための餅つきかを考えた時、これまでのように、ただ餅を配るだけではないかと思っただけです。子どもたちに体験させて、伝統を残さなければいけないと。これまでイベントの運営をやってきた皆さんの協力もあるし、それならば、自分が新たな企画にチャレンジしてみようと思いました。

やってみて分かることも
当時は振り返ると、イベントの運営を3人でやったのも良かったのかも。何かを始める時は、大勢の意見を聞いたほうがいいかと思いがちです。ただ、人が多いと、意見を調整する時間が増えます。逆に少人数だとスピーディーに進められ、今回も会議は3〜4回しかしていません。一度やって駄目なら、次から変えればいいんです。まずは、やってみる事が大事です。地域には、今まで積み重ねた良い土壌があります。そこに、アイデアと行動が水や肥料になりさえすれば、より暮らしやすい地域になります。

『生の声』を聞いてみた

地域と関わった若手の

違う立場の楽しさを知った

子どもの小学校の入学を機に、山川校区に引っ越ししてきた祐本祐美さん。平成31年4月から体育委員になりました。

住むまちだから「知りたい」
引っ越ししてすぐの時は、広報紙や回覧板がどうやって届くのか、地域のイベントがいつどこで開催されているのか、誰にも聞けず不安を感じていました。そんな時、近所の人が「何か困っていることは無いね？遠慮せず何でも聞いてね」と優しく声を掛けてくれて、これしかたの覚えています。この地域を選んで良かったと思いました。それからは、自分が住む地域のことだから、もっと知りたい、私にも何かできることは無いだろうか、自然に思うようになりました。

山川校区
祐本祐美さん

自分の提案を実現できる
昨年まで運動会の案内は、知り合いの人だけに声を掛けていたそうです。以前住んでいた所では地域の情報が届かず、寂しさを感じていました。なので私は、地域の皆さんに知らせたいと思い、回覧板で呼び掛けることを提案。地域で何があつてなのか知るだけで、安心することもあると思います。イベントに参加するのも楽しいですが、企画する立場になり、実行できたときの楽しさはまた違いましたね。これからも無理はせず、自分ができることをやっています。

大変そう。でも違った
小学校のPTA役員が終わる頃、校区の体育委員にならないかと声を掛けられました。友人からは「大変そう」と言われましたが、新しい地域でたくさんの人と知り合おうきっかけになると思い、引き受けることにしました。校区で開かれるバレーボール大会や運動会の企画・運営、選手集めなどを担います。1人で全てをやるのではなく、みんな協力しながら、楽しくやっています。意外と大変ではありませんでした。



自主防災訓練で、消防団員と一緒に土のう作りを学ぶ御井校区の皆さん



これまで支えてきた世代が語る「自治会のこれから」 私たちこそ、変わるべき



46 校区コミュニティ組織が集まって市校区まちづくり連絡協議会が組織されています。その中で、地域連絡部会長として活動する山口貴将さんは、幅広い世代が地域活動に関わることが最優先課題と言います。



市校区まちづくり連絡協議会
地域連絡部会長
山口貴将さん

誰でも参加できる環境を

自治会活動を担う人の高齢化が年々、進んでいます。若い人たちにも参加してもらわなければ、活動を維持し、地域を発展させていくことはできません。役員になった人が、「何をやればいいのか分からないまま、任期が終わってしまった」という声を聞きます。そうならないように、誰がやってもできるものでなければいけません。今求められているのは、無理なく参加できる環境づくりです。

まずは関係を作ることから

自治会の役員から「若い人たちが参加するためのアイデアは

無い」と相談を受けることがあります。若い世代は何かと忙しく、役員になっても会議に出られないことも。そんな時こそ「いっちょよん来んね」ではなく「よう来てくれたね。来れる時でいいよ」と言ってみようという考えです。人はやらされていると思つていけないのです。いつかできる日がくるかも。関係を断ち切ると続きません。何かを変えたいのならば、私たちが歩み寄ることも必要です。

校区イベントは「こちら」で紹介!!

久留米市校区まちづくり連絡協議会へ詳しくはQRコード



顔見知りだからこそ 救える命がある

阪神・淡路大震災で、約3万5000人が家屋の下敷きになりました。住民が助け出したのは、全体の77%に当たる約2万7000人。共助の重要性を表すデータです。



増える災害で再認識

国は「防災に関する世論調査」で、災害が起きたときに取るべき対応を調査しています。15年間の調査で、消防や自衛隊などが助ける「公助」を重視する回答は、4分の1に減少。一方で、自分の命は自分で守る「自助」と、地域や周りの人が互いに守る「共助」を重視する回答は2倍に増加しました。日ごろからの声掛けや、顔見知りの関係が薄いと、災害が発生したときに



安心して暮らせるつながり

自治会や地域活動が無くなつたら、道路や側溝にはごみが増え、防犯灯の明かりが消えてもそのまま放置されてしまいます。不審者や空き巣、ひったくりなど犯罪が増加するかもしれません。住民同士の交流も減り、孤立する人が増えることでしょう。安心して快適に地域で暮らすためには、日ごろからのつながりが大切です。まずは、自分が住んでいる地域を知ることが始めてみませんか。

市ホームページ
校区コミュニティ組織とはへ詳しくはQRコード



成功事例こそ、活動の参考書。

昔遊びで大はしゃぎ

パルキッズ草野を開催

草野校区は、さまざまな体験を通じて世代間の交流を深める「パルキッズ草野」を開催しています。この日、参加したのは子ども10人、久留米大学のボランティア6人、地域の老人クラブ11人です。地域の人は、地元の竹を使って竹とんぼ、竹鉄砲を作り、遊び方を教えました。子どもたちは道具が出来上がると「どうやって作ったか」と、地域の人を質問攻めに。大学生ボランティアと一緒に遊んだり、道具の説明をしたりと大忙しです。幅広い世代と触れ合うことで、子どもたちは学校や家庭ではできない体験ができ、地域の人は子どもたちの成長を見守ることができます。

的に向けて竹鉄砲を撃つ子どもたち



作る×教える×遊ぶ

竹鉄砲の玉が飛びように微調整をしています

隣の校区はどうしてる?

コミュニティ交流会を開催

市校区まちづくり連絡協議会と市は、校区の役員、小学校のPTA、地域活動をしている団体の皆さんを対象に、意見交換会を開催しました。参加者57人は、「子どもたちにとって良い校区とは？」や「そのためには何が必要？」をテーマに、自分たちの校区で考えをまとめ、他の校区と情報を交換。同じテーマでも、やり方や考え方が違うことに気がきます。何かまねできることは無いが、別のやり方を取り入れたら、もっとできることがあるのではないかと話し合いました。最後は「そちらの校区に見学に行ってもいい？」と交流が広がりました。

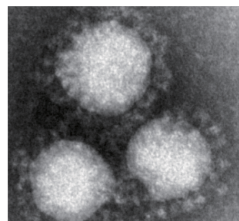
集まる×まねる×生かす

校区の役員、PTA、団体の皆さんが集まり、協力できることを話し合います



和気あいあいと意見を出し合います

いつもの感染症対策をしつかりと



新型のコロナウイルス（国立感染症研究所ホームページ）

2月4日の関係機関連携会議には医師会や病院、消防が参加。医療体制の確認のほか、市内での疑い患者発生を想定して意見交換などを行いました

WHO「緊急事態宣言」で市対策本部を設置

1月から、中国の武漢市を中心に新型コロナウイルスによる肺炎が流行。28の国と地域に拡大しています。

久留米市は、新型肺炎の感染拡大防止や患者発生などに素早く対応するため、1月28日に市内連絡会議を設置しました。同日と30日に会議を行い、市内での患者発生など状況の急変に備え、全庁で情報を共有しました。

31日、世界保健機関の緊急事態宣言を受け、同日に大久保勉市長を本部長とした市対策本部を設置。コールセンターの開設や医療関係者などとの連携会議の開催、友好都市・中国合肥市との情報共有や同市への物資支援などを決定しました。

主な症状は風邪と同じ 手洗いをこまめに

新型コロナウイルスに感染すると、発熱、せき、くしゃみなど



対策本部会議後の記者会見では合肥市に送る物資を展示しました

ど風邪と同じ症状が現れ、重症化する。肺炎を引き起こします。ウイルスの潜伏期間は10〜14日程度といわれています。過剰に心配する必要はありません。風邪やインフルエンザと同じ予防方法を徹底することが大切です。

不安なときは相談を コールセンターは2カ所

国と市は「流行地から帰国した人と接触した」「外出時は何に注意したら良い」など、市民の皆さんの不安に対応するコールセンターを設けています。

医療機関に行く前に

中国など、流行地から帰国した人やその人と接触した人で、発熱やせきなどの症状がある場合は、すぐに市のコールセンターに相談してください。



- 市新型コロナウイルス相談センター（帰国者・接触者相談センター）
【☎0942・300・9335】
平日8時30分〜17時15分
- 厚生労働省電話相談窓口
【☎0120・565653】
9時〜21時、土日曜も受け付け
- ◎保健予防課（☎0942・300・9730、FAX0942・300・9833）

「手洗い」や「せきエチケット」を徹底

- ・流水とせっけんで、こまめに手洗い
- ・帰宅時やせきをした後、口や鼻などを触る前に、必ず手洗い
- ・せきが出るときは、マスクを着けるか、口や鼻をティッシュなどで覆いましょう



※記事は2月7日時点で作成しました



令和元年消防統計

救急搬送時間は全国トップクラス

久留米広域消防本部は久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町の火災・救急・救助出動を行っています。平成31年1月から令和元年12月末までの1年間の統計をまとめました。その概況をお知らせします。

火災件数は微増

久留米広域消防本部が管轄している地域の令和元年中の火災件数は144件、昨年より3件の増加となりました。火災の種類は建物火災が73件、林野火災は0件、車両火災が12件、その他の火災が59件でした。前年と比べ、建物火災が5件減、林野

火災は1件減、車両火災が1件増、その他火災が8件増です。

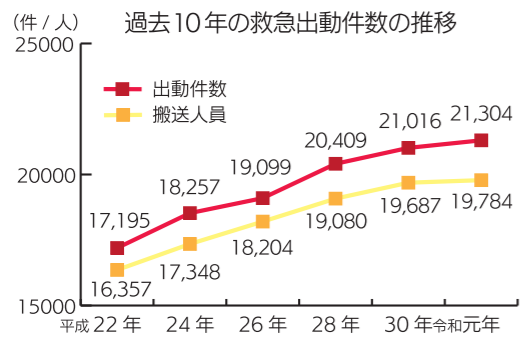
このうち、久留米市は80件で、昨年から6件減。出火原因の中で最も多いのは、配線による火災で12件。コンセントとプラグの隙間にほこりがたまり、漏電して発火する「トラッキング現象」やたこ足配線などによるものです。続いて、たき火や野焼きといった野外焼却が11件、放火の疑いが9件、たばこ6件、こんろ6件、放火4件などです。

火災を防ぐためには、家庭で落ち葉の焼却などをしないことや野焼き防止の見回りなど地域での呼び掛けが重要です。

- ◎予防課（☎0942・385159、FAX0942・385172）

増え続ける救急出動件数

救急車の出動件数は前年より288件増えて、2万1304件。平均すると1日に58・4件



出動しています。10年間で4109件増えています。救急搬送された人数は1万9784人。前年より97人増加。この10年で3427人増加しています。どちらも11年連続の増加という結果になりました。事故種別は、急病が1万3440件と最も多く、転んだり、喉に物を詰まらせたたりなどの一

いち早く医療機関へ搬送

全国的に救急出動は増加傾向で、119番通報をしてから傷病者を医療機関に搬送するまでの平均時間が長くなっています。

久留米広域消防本部の令和元年中の救急搬送時間は27・2分。平成30年の全国平均39・5分より10分以上も早い搬送です。平成30年は、政令市・中核市を管轄する消防本部の中で、全国1位の早さとなっています。

迅速な搬送は、医療機関が多いことに加え、通報から状況を的確に聞き出す技術や現場の対応力の向上、医療機関との

連携強化によって実現しています。

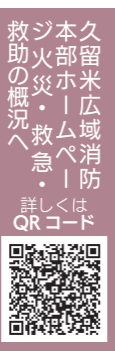
- ◎救急防災課（☎0942・385158、FAX0942・385172）



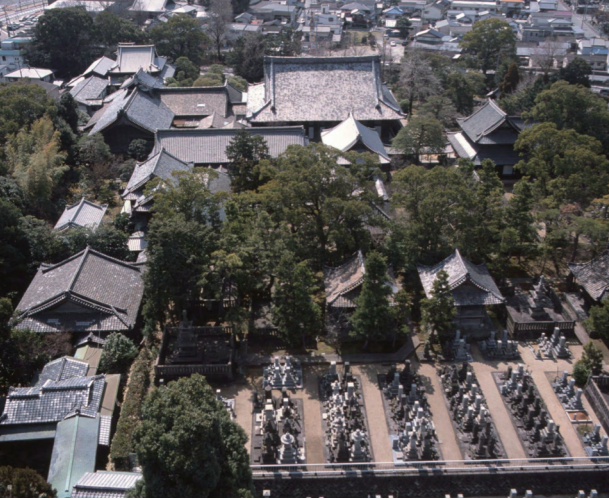
スーパーラビット

迷ったら相談ダイヤルへ

軽いけがや病気で救急車を呼ぶ人がいる一方で、周りを気にして救急車を呼ばない人もいます。本当に必要か迷ったら、24時間受け付けの救急電話相談#7119または092・471・0099へ電話してください。



久留米広域消防本部ホームページ「救急・救急・救助の概況へ」詳しくはQRコード



北方向の上空から見た梅林寺

久留米入城400年イベント「梅林寺400年」

「有馬家霊屋」を解説付きで見学

有馬家菩提寺として建立

元和7（1621）年、有馬豊氏が久留米藩21万石の藩主として久留米城に入城しました。来年で400年を迎えるため、久留米市はプレイベントとして、3月1日（日）に「梅林寺400年」を開催します。

梅林寺は有馬家の菩提寺として入城の年に建立。境内にある有馬家の墓所「有馬家霊屋」は平成30年12月、国の重要文化財に指定されました。当日は普段

は見られない霊屋を公開。専門家の解説付きで見学できます。

この他、久留米城の城下町で武家屋敷が集まっていた京町と瀬下町周辺の歴史遺産を巡るガイドツアーや、梅林寺を舞台にしたクイズラリーなどを企画。楽しみながら有馬家や梅林寺の歴史に触れる催しが満載です。

イベント概要

いずれも申込不要、無料です。

【現地見学会 久留米藩主有馬家墓所】歴代の霊廟や墓石、供養

京町・瀬下町周辺の歴史巡りイベント「京隈かいつめいめい」も同日開催されます。時間は10時から14時まで。梅林寺外苑とJR久留米駅水天宮口で受け付け。参加料は200円です。

◎文化財保護課 ☎0942・30・9322、FAX0942・30・9714

坂本繁二郎生家も会場に なりきり江戸時代体験

【江戸職人になって和菓子づくり】春色の練り切りを作ります。 ■10時～、10時45分～、11時30分～、13時～ ■定員各10人・当日先着順 ■料金200円

【笠を作って町に出よう】カラフルな笠を作ってまち歩き。 ■10時30分～、11時～、12時～、12時30分～ ■定員各10人・当日先着順 ■料金200円



市ホームページ「令和の香りとともに迎える梅林寺400年」へ詳しくはQRコード



表彰を受けた皆さんと来賓、主催者

顕彰表彰式

9人と8団体の活動をたたえる

2月6日、顕彰表彰式が本庁舎2階くろみホールで行われ、長年にわたり地域のために尽力した人々をたたえました。表彰を受けた皆さんは次の通りです。（敬称略）

【交通事故防止】《交通安全活動》坂井康孝（善導寺町） ■高沢忠行（三潴町）

【犯罪防止】《防犯活動》 ■井上森雄（南）

【公德心の実践】《清掃活動》 ■大

橋小学校（大橋町）

【社会福祉の向上】《ブドウ栽培体験活動》 ■上野徹（田主丸町）

《青少年の育成》 ■仙頭聖一（西町） ■高崎一博（長門石） ■深山和義（山本町）

《校区での子育て支援》 ■鳥飼校区すくすく子育て委員会（梅満町） ■長門石校区すくすく子育て委員会（長門石） ■安武校区すくすく子育て委員会（安武町） ■津福校区すくすく子育て委員会（津福今町）

《社会的弱者の援助》 ■犬塚校区ふれあいの会（三潴町） ■三潴校区ふれあいの会（三潴町） ■西牟田校区ふれあいの会（三潴町）

【スポーツ振興】《健康体操の普及》 ■松藤倫子（三潴町）

【公共事務事業への協力】《統計調査》 ■広重千恵子（上津町）

◎総務課 ☎0942・30・9052、FAX0942・30・9706

子どもは地域の宝 被表彰者 上野徹さん



上野さんは40年にわたり、巨峰農家を営んでいます。平成12年、地域の小学生を対象に「ブドウ作り体験」を開始。花や粒の間引きから収穫まで一年かけて子どもたちで行います。久留米の特産品づくりを通して、農業の大変さや収穫の喜び、郷土愛、食への感謝と命の大切さを伝えています。「この体験でみんなを一生懸命育てている保護者の皆さんの気持ちを感じてほしいんです。巨峰も同じで収穫時期にうまく熟するように栽培するのが大変」と上野さん。子どもたちからのお礼や感謝の手紙が励みになっています。

活動を振り返り、「妻の協力があってこそ、20年も続けられました。子どもは地域の宝であり、子どもの幸せは地域の幸せ。体の動く限りブドウを作り続けます」と話しました。

消費生活 Q & A ■アパートの契約はよく確認を

Q. 相談

大学卒業で、賃貸アパートから出るようになりました。すると、壁紙や畳を修復する費用が敷金だけでは足りないと、不動産業者から言われ、数万円もの追加請求を受けました。

経年劣化する壁紙や畳の原状回復は貸主負担と聞いたことがあります。修復費用の支払いは納得できません。

A. 回答

退去時の原状回復費用の負担のあり方について、国土交通省がガイドラインを示しています。日焼けによる壁紙や畳の変色など、通常の使用で生じる経年劣化は貸主負担。落書き、喫煙やペットが原因の傷・汚れ・臭いなど、通常の範囲を超える使い方によるものは、借主負担とされています。

残念ながら、ガイドラインに法的な拘束力は無く、契約書に「退去時には借主が壁紙、畳の修復費用を負担する」などと書いてあれば支払わなければなりません。

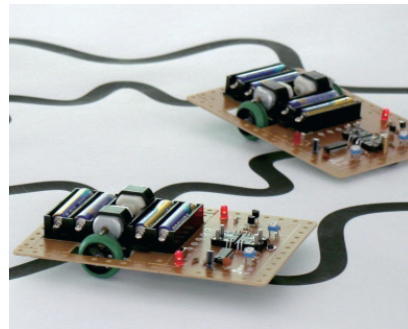
アパートなどを契約する時は、退去時の原状回復の範囲や内容などをしっかり確認してください。また、契約時には不動産業者など、貸主側と一緒に部屋の状態を確認し、傷や汚れを写真やメモで残しておく、後のトラブル予防になります。

◎消費生活センター ☎0942・30・7700、FAX0942・30・7715

「情報ほっとライン」は裏表紙から始まりです

エレクトロニクススクール

■3月25日(水)10時～17時 ■久留米工業高等専門学校 ■対象中学1・2年生 ■内容自由に描いた線の上を走るライトレースカーの組み立て ■料金無料 ■定員20人・抽選 ■申込締切2月28日(金)。申込書はホームページに準備
☎同専門学校総務課 (☎35・9430、<http://www.kurume-nct.ac.jp>)



山登り会員募集説明会

【久留米山の会】2月28日(金)19時～21時 ■えーるピア久留米 ■会費月額1,000円。入会金1,000円 ■申込方法申込先に連絡
☎同会の伊藤さん (☎FAX 0943・23・2872)
【みどる山の会】3月13日(金)19時～20時 ■えーるピア久留米 ■対象65歳以下 ■会費月額1,000円。入会金2,000円 ■申込方法申込先に連絡
☎同会の植松さん (☎090・3798・9381、FAX 27・1895)

編集後記

・1月も終わり、少しずつ春に移り変わろうとしている中、世界中で新型コロナウイルスによる肺炎が大流行。毎日のニュースがその話題で持ち切りですね。今号でその取り組みに加え、症状や予防方法を紹介しています。そんな中、私は先日風邪をひき、寝込みました。原因はおそらくうたた寝。体調管理ができていないことに反省です。インフルエンザもまだまだ流行っています。どちらも予防方法は一緒で、こまめに手洗いをすることや空気の乾燥を防ぐことが大事です。私もエアコンのつけっぱなしには注意したいと思います。(右)

日曜在宅医

※平時の診療時間や災害時の開閉は各医療機関にお問い合わせください
※医療機関が変わる場合があります。変更は市ホームページ「日曜在宅医」で確認してください

2月16日 内科			2月24日(休) 内科		
宮崎内科循環器内科	野中町	41-0011	親和胃腸科内科医院	東柳原町	32-4013
半井病院	高良内町	22-1308	天神胃腸クリニック	東町	35-4701
大善寺医院	大善寺町	27-3851	小坪内科・消化器内科	野中町	32-9768
丸山病院	小郡市	73-0011	小郡三井医師会 休日診療センター	小郡市	72-5534
小郡三井医師会 休日診療センター	小郡市	72-5534	安本病院	三瀬町	64-2032
富田病院	城島町	62-3121	平井内科医院	うきは市	0943-75-2387
宿里医院	大川市	0944-86-4069			
中野内科医院	田主丸町	0943-72-2827	2月23日(祝) 内科		
			加茂内科医院	大石町	35-2609
			渡辺医院	高良内町	43-8570
			牛嶋内科医院	上津	22-6601
			小郡三井医師会 休日診療センター	小郡市	72-5534
			富田病院	城島町	62-3121
			安本病院	三瀬町	64-2032
			田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
			2月24日(休) 内科		
			心血医院	日吉町	65-5129
			ファミリークリニック	梅満町	36-5050
			野伏間クリニック	野伏間	26-0066
			小郡三井医師会 休日診療センター	小郡市	72-5534
			富田病院	城島町	62-3121
			国武医院	大木町	0944-32-1105
			児玉医院	大川市	0944-86-2373
			筑後川温泉病院	うきは市	0943-77-7251
			2月23日(祝) 外科		
			むたほとめきクリニック	諏訪野町	46-0909
			神代病院	北野町	78-3177
			福田病院	大川市	0944-87-5757
			筑後川温泉病院	うきは市	0943-77-7251
			2月24日(休) 外科		
			本間小児科医院	城南町	35-3619
			久留米大塩眼科クリニック	津福本町	36-8200
			2月23日(祝) 小児科		
			耳鼻咽喉科	伊東医院	柳川市
			耳鼻咽喉科	伊東医院	柳川市
			2月24日(休) 小児科		
			藤本歯科医院	国分町	21-1507
			いづみレディスクリニック	新合川	45-2300
			2月23日(祝) 産婦人科		
			田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
			2月24日(休) 産婦人科		
			浅倉整形外科医院	小頭町	34-0150
			神代病院	北野町	78-3177
			高木病院	大川市	0944-87-0001
			福田病院	大川市	0944-87-5757
			田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
			2月23日(祝) 小児科		
			日吉いのうえ小児科	日吉町	36-0633
			2月24日(休) 小児科		
			しらたに眼科医院	篠原町	31-6660
			2月23日(祝) 耳鼻科		
			まなこ耳鼻咽喉科クリニック	みやき町	89-1733
			江崎耳鼻咽喉科医院	筑後市	53-2347
			2月24日(休) 耳鼻科		
			倉田歯科医院	東町	39-1233
			翁産婦人科医院	諏訪野町	46-8181
			2月23日(祝) 全日曜、祝日		
			外科 聖マリア病院	津福本町	35-3322
			外科 新古賀病院	天神町	38-2222
			内科・外科 嶋田病院	小郡市	72-2236

※休日当番薬局は久留米三井薬剤師会ホームページへ

救急車を呼ぶか、病院に行くか迷ったときは救急電話相談・医療機関案内
プッシュ回線#7119または☎092・471・0099へ。24時間受け付け

夜間・休日の子どもの急な病気やケガで心配なときは
小児救急医療電話相談へ

☎平日19時～7時、土曜は12時から、日曜・祝日は24時間受け付け
☎ダイヤル回線37-6116 ☎プッシュ回線・携帯電話#8000

緊張するけどフォーム見て
ホークスOBが児童100人を指導



ボールの握り方、アウトコースの狙い方を指導する元投手の新垣浩さん

2月1日、久留米市野球場で野球教室が開催されました。福岡ソフトバンクホークスのOB5人が子どもたちを指導。市内の児童野球15チームから約100人が参加しました。OBたちは、一人一人のフォームを見ながら改善点をアドバイス。この日、最優秀選手賞に選ばれた荒木イギリスの内野伶鳳さん(荒木小6年)は「サバイバルノックゲームで最後の1人になれる自信があった。近くで見た選手は、みんなカッコ良かった。僕も絶対プロ野球選手になるんだ」と夢を語りました。

多様な飾りに驚き
春を彩る「雛と花の宴」

有馬記念館で「春を彩る」雛と花の宴」が開催中です。桃の節句に合わせて、久留米藩を治めた有馬家で実際に飾られていたひな壇飾りや、源義経や静御前などを模した久留米おきあげびななどが展示されています。夫婦で訪れた向井雄一郎さん(櫛原町)は「かわいさのひな壇飾りは今まで見たことはあるけど、こんなにたくさん種類があるのを見たのは初めてでした」と驚いていました。会期は4月6日(月)まで。



あまりの小ささに展示ケースに顔を寄せ来る来場者

市政の動き

九州大と協定締結

久留米市は2月5日、一層の産業振興などを目指し、九州大学と連携協定を締結しました。バイオ産業の集積を進める本市はこれまでも同大学と個別の事業で連携してきました。その結果、昨年9月に市内の養鶏業者の「はかた地どり(胸肉)」が、生鮮肉類で国内初の機能性表示食品の届け出を完了するなどの成果を生んでいます。協定式で大久保勉市長は「バイオ産業の推進に加え、将来的に理化学研究所の誘致も進めたい。そのためにも重要な協定です」と述べました。☎新産業創出支援課(☎0942・30・9136、FAX 0942・30・9707)



協定書を掲げ、固い握手を交わす久留米市市長(左)と九州大学総長(右)と大久保市長

「見守り」に感謝状

1月31日、「くるめ見守りネットワーク表彰式」を開催しました。地域の見守り活動で異変に気付き、救命につながる通報を行い、孤立死を防ぐなど、顕著な功績のあった人や団体を表彰。「くるめ見守りほっとライン」には昨年未までに248件の通報があり、その中で人命救助につながる功績があった6人と5団体が受賞しました。☎地域福祉課(☎0942・30・9173、FAX 0942・30・9752)



受賞者一人一人に感謝状を贈呈

市ホームページ「見守りネットワーク」へ詳しくはQRコード

市生きがい健康づくり財団職員

雇用期間は4月1日から1年間、更新あり。65歳まで。試験日は3月7日(土)。選考方法は人権問題、作文、面接。申込締切は2月28日(金)(必着)。申込書は申込先、ホームページ、本庁舎1階総合案内、各総合支所地域振興課、各市民センター、えーるピア久留米に準備。

【非常勤職員】■職種・人員 筑邦市民センター多目的棟の司書・1人 ■資格 司書の資格を持つ人。取得見込み可 ■勤務時間 週5日、35時間 ■給与月額 14万9,845円。期末手当などあり

【パート職員】■職種・人員 えーるピア久留米・1人 ■勤務時間 週3日～4日、1日6時間 ■給与時給 910円以上。期末手当・通勤手当あり

☎同財団

(☎ 40・8754、FAX 45・5539)

お誘い

かっぱの折り紙ワークショップ

■2月22日(土)14時～15時 ■田主丸ふるさと会館 ■内容 かっぱ伝説の語りと折り紙 ■料金 300円 ■申し込み不要

☎久留米DMO (☎ 0943・72・5225、
✉ kurumedmo@gmail.com)

くるめ日曜日

■2月23日(日)、3月29日(日)。各9時～15時 ■東町明治通り商店街 ■内容 地元農産品や加工品、工芸品の販売。2月は甘酒の振る舞い、3月は小学生の模擬店あり

☎ NPO 法人くるめ日曜市の会 (☎ FAX 39・3617)

高良山ウォーキング

■2月24日(日)9時30分～ ■御井町バス停横集合 ■内容 高良山の名所を巡る5kmのコース ■料金 300円 ■申し込み不要

☎高良山ウォーキングくらぶ (高良大社内、☎ 43・4893、
FAX 43・4936)

フラワーアレンジメント展

■2月28日(日)12時～18時、29日(土)9時～16時 ■シティプラザ 展示室 ■内容 ボックスフラワーやドライフラワーなど約80点展示 ■料金 無料

☎マルシェ・ドゥ・フルールフラワーデザイン教室の廣松さん (☎ 090・2710・8307、
FAX 65・0135)



ひな祭り歌声広場

■3月1日(日)10時～12時 ■三潯生涯学習センター ■内容 ピアノ、オーボエなどの伴奏で童謡や懐メロを歌う ■料金 500円。軽食付き ■定員 80人・先着順 ■申込期間 2月22日(土)10時～27日(日)

☎三潯体育振興協会 (みづま総合体育館内、☎ 65・1115、
FAX 65・1160)

腰痛の予防・改善教室

■3月1日(日)10時～12時 ■山本クリニック ■対象 市内に住んでいる人 ■内容 講話、ストレッチ運動など ■料金 無料 ■定員 20人・先着順 ■申込開始 2月22日(土)10時

☎同クリニック (☎ 36・3466、FAX 36・3457)

初めてのパソコン講座

■3月5日から26日までの木曜10時～12時 ■府中公民館 ■対象 市内か近郊に住んでいる人 ■内容 パソコン・タブレットの基礎、インターネット、メール ■料金 2,900円 ■申込締切 2月28日(金)

☎ NPO 法人シニアネット久留米 (☎ FAX 65・4545)

盆栽ツバキと鉢植え展

■3月6日(日)12時～17時、7日(土)9時～17時、8日(日)9時～15時 ■道の駅くるめ ■内容 50鉢を展示 ■料金 無料

☎日本ツバキ協会筑紫支部の中川さん (☎ 090・1089・0295、
FAX 21・4833)

久留米信愛短期大学 子育て支援講座

【楽器を作ろう】■3月7日(土)10時～11時 ■対象 2歳以上の未就学児と保護者 ■定員 10組・先着順

【親子で触れ合い遊び】■3月13日(金)10時～11時 ■対象 未就学児と保護者 ■定員 20組・先着順

いずれも料金は無料。申込開始は2月24日(日)10時。申込方法はメール。託児あり。

☎同短期大学 (☎ 43・4532、FAX 43・2531、
✉ shinaitsudoikurume-shinai.ac.jp)

文豪作品 語り芝居

■3月6日(日)14時～15時 ■シティプラザ Cボックス ■対象 中学生以上 ■内容 芥川龍之介の「蜘蛛の糸」など ■料金 2,500円。中学生～大学生1,500円。当日500円増し。チケットは問い合わせ先、情報サテライトで販売

☎夢語り千夜 (☎ 080・1741・8678、
✉ yumenosenya@yahoo.co.jp)



仕事と子育ての両立支援セミナー

■3月7日(土)13時～15時 ■くるるん ■内容 講演「家族で学ぼう防災の備え」(講師=ママ防災士・黒屋文氏)、座談会「ちょっと教えて!あなたの両立の工夫」 ■料金 500円 ■定員 20人・先着順 ■申込開始 2月22日(土)

☎ Sora Project の西平さん (☎ 090・7471・7273、
FAX 55・4200、
✉ https://sora-project.com)

久留米大学高次脳疾患研究所 市民公開講座

■3月7日(土)13時30分～15時30分 ■同大学旭町キャンパス ■内容 講話「心をささえるミクロの形」、「ミクロからみた認知症の予防と対策」 ■料金 無料 ■申し込み不要

☎同研究所 (☎ 31・7581、FAX 31・7911)

聖マリア病院 がんサロン

■3月7日(土)14時～16時 ■対象 がん患者、家族など ■内容 講話「医師が解説! 医者に何を聞くべきなのか」 ■料金 無料 ■申し込み不要

☎同病院がん相談・診療支援センター (☎ 35・3322、FAX 34・6008)

糖尿病と食と生活

■3月8日(日)10時～13時 ■えーるピア久留米 ■対象 糖尿病の人、家族など ■内容 糖尿病療養指導士の講話「減塩について」、調理実習。個別相談あり ■料金 1,000円 ■定員 30人・先着順 ■申込期間 2月22日(土)9時～28日(金)

☎ NPO 法人栄養ケア・ちっごの 下川さん (☎ 080・2723・3776、
FAX 75・8961、
✉ diet@eiyou-care-chiggo.info)

世界の北野フェスティバル

■3月20日(日)10時～16時 ■北野天満宮 ■内容 世界をテーマに、マルシェや飲食ブースの出店、モンゴルのゲル体験、ステージイベントなど

☎世界の北野プロジェクト実行委員会 (北野総合支所産業振興課内、
☎ 78・3569、FAX 78・3377)



灯明アート

■3月21日(土)9時～21時30分 ■水天宮、坂本繁二郎生家 ■内容 1万個の灯明で巨大な地上絵を作る ■料金 無料 ■定員 30人・先着順 ■申込期間 2月22日(土)9時～3月7日

(土) ■申込方法 電話、ホームページ ☎久留米商工会議所 (☎ 33・0212、FAX 33・0933、
✉ http://www.kurume.or.jp/suitengu)



ペルーの家庭料理教室

■3月15日(日)10時～ ■えーるピア久留米 ■内容 肉料理、豆のスープなど ■料金 1,000円 ■定員 30人・先着順 ■申込開始 2月22日(土)10時

☎久留米ユネスコ協会の高木さん (☎ FAX 80・1778)

トークイベント & 写真展

【トークイベント】■3月22日(日)13時30分～15時30分 ■えーるピア久留米 ■内容 講演「ぼくとわたしのあいだにあるもの」(講師=ろう写真家・齋藤陽道氏)、齋藤さんの妻で聴覚に障害のある盛山麻奈美氏とクロストーク ■料金 1,000円。小・中学生500円。当日200円増し ■定員 200人・先着順 ■申込開始 2月22日(土)9時。託児は20人・先着順、500円

【写真展】■3月22日(日)から28日(土)までの9時30分～21時。22日は10時～17時30分。28日は15時まで ■えーるピア久留米 ■料金 無料

☎ NPO 法人言葉の森くるめ (☎ FAX 45・2011、
✉ kotobanomorikurume@gmail.com)

内職さん大募集!

全国のホームセンターに陳列されます!

“完全出来高制”であなたのやる気に応えます!

内容/ 部品の袋詰め 等
給与体系/ 完全出来高払い
今後の流れ/ まずはお電話ください!
その後、詳細説明をさせていただきます。
一度ご来社いただけます。
PRポイント/ ・簡単作業でお手軽スタート! 年齢不同!
・年間を通じて、お仕事を提供できます!
・内職未経験の方も大歓迎!

YAHATA 株式会社 八幡ねじグループ
株式会社 ヤハタロジコム
鳥居DC: 佐賀県鳥栖市永吉町673-1

お問合せはこちら
050-3816-2800
担当: 野崎 (受付時間 9:00~18:00)
お気軽に今すぐご連絡を!

久留米市 広報紙 「広報くるめ」に広告を掲載しませんか?

久留米市内 112,000部発行
各戸配布!!

地域に根ざした 情報発信
全戸配布による 知名度向上
自治体発行の 信頼度の高い 広報媒体

お問い合わせ ☎ 092-716-1401
他エリア自治体広告もお任せください!

株式会社ホープ 福岡県福岡市中央区薬院1-14-5 MG薬院ビル7F
東京証券取引所マザーズ市場 福岡証券取引所Q-Board上場 財源確保 検索

山辺道文化館

☎ FAX 47・3015
✉ yamabel@ktarn.or.jp

四季の花の水彩画展

■3月7日(出)から29日(日)までの10時～17時。9日(月)は開館 ■内容下川俊介の作品約50点展示 ■料金無料



城島げんきかん

☎ 62・2122、FAX 62・2148
✉ https://ssk-joujima-com.ssl-xserver.jp/contact/

ハニーズダンススクール 無料体験

■3月14日(出)、21日(出)。各17時30分～18時50分 ■対象小学6年生～中学生の女子 ■内容福岡ソフトバンクホークスオフィシャルダンス&パフォーマンスチームのメン

バーなどが指導 ■定員各20人・先着順

旬の食材で 親子料理教室

■3月25日(休)10時～13時 ■対象小学生と保護者 ■内容フライパンで春野菜のピザ、豆乳パンナコッタなど ■料金1,900円 ■定員10組・先着順

体のゆがみ3D測定

■3月25日(休)10時～17時30分 ■対象18歳以上。高校生を除く ■内容運動指導員が画像を見て評価と指導 ■料金1,500円 ■定員15人・先着順

小学生 書道教室体験

■3月25日(休)17時30分～18時30分 ■料金無料 ■定員20人・先着順。習字道具の貸し出し有り

キッズチャレンジ教室 サンドイッチ弁当作り

■3月26日(休)10時～12時 ■対象年長～小学生 ■料金900円 ■定員16人・先着順

外国人講師の ジュニア英会話体験

■3月26日(休)18時～19時 ■対象小学4年生～6年生 ■料金無料 ■定員8人・先着順



いずれも申込開始は2月22日(出)9時。申込方法は電話、ファクス。

城島図書館

☎ 62・1777、FAX 62・4466

赤ちゃんお話し

■2月26日(休)11時～11時30分 ■対象赤ちゃんと保護者 ■内容絵本の読み聞かせ、わらべ歌など ■料金無料 ■定員10組・当日先着順

天文台

☎ 62・6226、FAX 62・6688
✉ j-kyouik@city.kurume.fukuoka.jp

無料観望会

■3月7日(出)・月、14日(出)・M35、21日(出)・金星。各19時～20時30分 ■申し込み不要

世界のつばき館

☎ FAX 47・1821
✉ tsubakikan@ktarn.or.jp

春のツバキ展

■2月29日(出)から4月12日(日)までの9時～17時 ■内容原種ツバキや久留米つばきなど約80点展示 ■料金無料

北野生涯学習センター

☎ 78・2308、FAX 78・7283
✉ k-bunka@city.kurume.fukuoka.jp

青年リーダー養成講座

■3月14日(出)10時～12時 ■内容子どもの見守り方を学習 ■料金無料 ■定員30人・抽選 ■申込締切3月4日(休) ■申込方法電話、ファクス、電子申請

三瀬生涯学習センター

☎ 64・3020、FAX 64・4687
✉ m-bunka@city.kurume.fukuoka.jp

バレエストレッチ基本講座

■3月13日(休)14時～15時30分 ■対象20歳以上の女性 ■料金無料 ■定員16人・抽選 ■申込締切2月28日(休)

親子で台湾料理教室

■3月28日(出)10時～13時 ■対象小学生と保護者 ■内容小籠包、タピオカプリンなど ■料金1,500円 ■定員12組・抽選 ■申込締切3月6日(休)

いずれも申込方法は電話、ファクス。託児あり。

ゆうゆう

☎ 65・1200、FAX 65・1219
✉ http://www.heartful-volunteer.net/contact/index

脳と体の体操

■3月4日(休)、18日(休)13時30分～15時 ■内容笑いヨガ、脳トレなど ■料金1回210円 ■定員20人・先着順

太極拳教室

■3月6日(休)、13日(休)10時～11時30分 ■料金1回210円 ■定員20人・先着順

親子ミニクッキング教室

■3月8日(日)10時～12時 ■対象2歳～9歳児と保護者 ■内容スティックおにぎり ■料金1人100円 ■定員10組・先着順



いずれも申込開始は2月22日(出)10時。申込方法は電話、ファクス。

無料育児相談

■2月27日(休)10時～11時30分 ■対象乳幼児と保護者 ■申し込み不要

健康体操講座

■3月3日(休)、17日(休)9時45分～11時 ■料金1回210円 ■定員30人・先着順 ■申込開始2月23日(休)10時 ■申込方法電話、ファクス

講座発表祭

■3月8日(日)9時40分～15時 ■内容貯筋運動、フラダンス、塗り絵などの発表・体験、13時・講演「食べること」 ■料金無料 ■申し込み不要

福祉

認知症介護電話相談

■2月25日から3月17日までの火曜。各13時30分～16時30分 ■内容日常生活、在宅介護の悩みなどに介護経験者が対応
◎長寿支援課
(☎ 30・9207、FAX 36・6845)

身体障害のある人のための 無料相談

■3月4日(休)、11日(休)、18日(休)。各13時～16時 ■総合福祉会館 ■内容身体障害者手帳の取得方法など ■申し込み不要
◎障害者福祉課
(☎ 30・9035、FAX 30・9752)

触れ合い ウォーキング大会

■3月22日(日)10時30分～12時 ■兜山の青木繁歌碑前に集合 ■対象障害のある人と家族 ■内容久留米森林公園まで片道のみ約1.5kmを歩

く ■料金無料 ■定員50人・先着順 ■申込期間2月22日(出)10時～3月12日(休)
◎市身体障害者福祉協会
(☎ 39・2666、FAX 38・9290)

保健

子育て無料相談

対象は就学前の乳幼児。身体計測、栄養・子育ての悩みに保健師、助産師、保育士、栄養士などが対応。申し込み不要。母子健康手帳を持参のこと。
【田主丸保健センター】 ■3月3日(休)13時30分～15時
◎田主丸総合支所市民福祉課
(☎ 0943・72・2113、FAX 0943・72・3819)
【南部保健センター】 ■3月19日(休)13時30分～15時
◎同センター
(☎ 21・0056、FAX 21・0030)

募集

久留米観光コンベンション 国際交流協会パート職員

■職種・人員①山辺道文化館、②世界のつばき館で案内受付業務など・各1人 ■資格高校卒業以上 ■雇用期間4月1日から1年間。更新あり ■勤務時間週3日、①18時間、②21時間 ■給与時給951円。通勤手当あり ■試験日3月①12日(休)、②13日(休) ■選考方法面接 ■申込締切3月5日(休) (必着)。申込書は申込先、ホームページ、ハローワークに準備
◎同協会
(☎ 31・1717、FAX 31・3210)

環境子ども祭り

遊ばなくなったおもちゃを持ち寄ってポイントに換え、他のおもちゃと交換します。捨てないことで、楽しみながら環境を学べる催しです。環境講座、びっくり箱を作る廃材ワークショップ、クイズラリーなどの参加でもポイントがもらえます。

おもちゃ交換会の子どもスタッフを募集します。対象は小学生。希望者は当日13時に会場ロビーへ集合してください。
■3月8日(日)13時30分～16時 ■宮ノ陣クリーンセンター 環境交流プラザ ■料金無料 ■申し込み不要
◎同プラザ (☎ 27・5371、FAX 27・5443)



広告

癒

ちょっとひと息。山鹿・平山温泉で湯っくりしませんか？
良質な温泉とおいしい食事で、身も心も癒やされる贅沢時間をお楽しみください。

久留米発着!! 徒歩、JR久留米駅、六ツ門・シティプラザ前、西鉄久留米

毎週木・金・土曜/1日2本運行

直行バス運行中!

片道1,500円 2枚綴り回数券2,700円 4枚綴り回数券4,800円
バス運行に関するお問い合わせ 西鉄お客さまセンター TEL.0570-00-1010



男女平等推進センター

☎ 30-7800、FAX 30-7811
✉ danjo-c@city.kurume.fukuoka.jp

無料上映会

■3月27日(金) 14時～16時 ■内容 1999年日本映画「アイ・ラブ・ユー」 ■定員 100人・当日先着順。託児の申込締切は開催日の5日前

シティプラザ

☎ 36-3000、FAX 36-3087
http://kurumecityplaza.jp/pages/ticket

キッズプログラム

【演劇】■5月①3日(祝)、②4日(祝)、③6日(休)。各15時～ ■①Cボックス ②③久留米座 ■内容①チクタク 時間のヒーロー ②アナのはじめての冒険 ③つみきのいえ ■料金 3,000円。高校生以下1,000円。親子券3,500円。チケットは2月22日(出)10時から窓口、ホームページで販売。3公演セット券は6,000円、高校生以下2,400円、窓口で販売
【サーカス リトルトップ】■5月5日

祝15時～ ■Cボックス ■対象0歳～1歳6カ月児と保護者 ■内容アクロバットやジャグリングを子どもの目線で披露 ■料金1組3,500円 ■定員20組・抽選。保護者1人と子ども1人 ■申込締切3月27日(金)(必着) ■申込方法ファクス、メールで住所、親子氏名・ふりがな、年齢、電話番号、キャンセル待ちの希望の有無を連絡



桂雀々還暦公演

■5月10日(日)13時30分～ ■久留米座 ■内容三遊亭圓歌との二人会 ■料金5,000円。チケットは窓口、ホームページで販売

生涯学習センター

☎ 30-7900、FAX 30-7911
✉ elpia@piif.k-ikigaikenko.jp

園芸講話と寄せ植え作り

■3月26日(休)10時～12時 ■料金2,000円 ■定員30人・抽選。託児は申込先に連絡



遊びの広場

■3月30日(月)10時30分～12時 ■対象小学生 ■内容けん玉、こま遊び、パルーンアートなど ■料金無料 ■定員20人・抽選

環境交流プラザ

☎ 27-5371、FAX 27-5443
✉ myjclean@city.kurume.fukuoka.jp

廃材スタンプでエコバッグ作り

■3月14日(出)10時～11時30分 ■料金200円 ■定員20人・抽選 ■申込締切3月3日(火) ■申込方法電話、ファクス、メール、はがき(☎839-0805 宮ノ陣町八丁島2225)。未就学児は保護者同伴のこと。6カ月以上の未就学児の託児あり



児童センター

☎ 35-3809、FAX 35-3835
✉ jidou@piif.k-ikigaikenko.jp

2月生まれの誕生会

■2月28日(金)10時30分～11時30分

ひな祭り

■3月3日(火)10時30分～11時30分

身体測定

■3月11日(水)10時30分～11時30分

親子触れ合い体操

■3月12日(休)10時30分～11時30分

いずれも対象は未就学児と保護者。料金は無料。申し込み不要。

センターで遊ぼう

■3月4日(水)、18日(水)。各16時～16時30分 ■対象未就学児と保護者、小学生 ■内容室内アスレチック、大型絵本、エビカニクスなど

遊びタイム

■3月7日(土)、21日(土)。各14時～15時 ■対象小学生 ■内容カードめくり、ジャンボトランプなど

いずれも料金は無料。申し込み不要。

プラバンでキーホルダー作り

■3月14日(出)14時～15時 ■対象小学生 ■料金無料 ■定員20人・先着順 ■申込開始2月22日(出)10時 ■申込方法電話、ファクス、メール、市ホームページ

くるるん

☎ 34-5571、FAX 34-5572
✉ kururun@ktarn.or.jp

離乳食無料相談

■3月13日(金)前期・中期10時30分～11時15分、後期・完了期11時15分～12時 ■対象4カ月児～1歳6カ月児の保護者 ■定員各10人・先着順 ■申込開始3月1日(出)10時

子育てセミナー

■3月17日(火)10時30分～12時

30分 ■対象未就学児と保護者 ■内容講演「ママのためのこころのセルフケア」(講師=臨床心理士・穴井千鶴氏) ■料金無料 ■定員20人・抽選 ■申込締切3月10日(火)。託児あり

いずれも申込方法は電話、ファクス。

助産師・栄養士の子育て健康無料相談

■3月25日(水)10時30分～12時。受け付けは11時15分まで ■対象妊婦、未就学児の保護者 ■申し込み不要

春の歌を歌おう

■3月28日(土)11時～12時 ■対象未就学児と保護者 ■料金無料 ■申し込み不要

市民温水プール

☎ 21-2040、FAX 21-1140
✉ kurume-pool@shinko-sports.com

外国人講師のジュニア英会話体験

■3月12日(休)18時～19時 ■対象小学1年生～3年生 ■料金無料 ■定員5人・先着順 ■申込期間2月28日(金)10時～3月11日(水)

石橋記念くるめっ子館

☎ 35-8411、FAX 32-7264

おもちゃ病院

■3月21日(出)10時～14時30分 ■内容おもちゃの修理 ■料金1個100円。部品代実費負担あり ■定員20人・先着順 ■申込期間2月22日(出)10時～3月19日(休)

市民相談のご案内 (3月分)

市は各種無料相談を行っています。★印の付いた相談は申し込みが必要です。先着順で定員があり、申込期間は2月25日(火)8時30分から前日までです。希望する日に弁護士が対応する、無料のチケット法律相談も行っていきます。

☎ 広聴・相談課 (☎ 30-9017、FAX 30-9711)

市ホームページ
市民相談のご案内へ



詳しくは
T-110

●本庁舎 6階

相談種別	時間	曜日
市政・一般相談	8:30～17:15	平日
★法律相談	13:00～15:30	4日(水) 11日(水) 25日(水)
★公証業務相談	13:00～15:00	18日(水)
★司法書士相談	13:00～16:00	12日(水)
★建築相談	13:00～16:00	5日(水)
★税理士相談	13:00～16:00	2日(月)
不動産相談	13:00～16:00	9日(月) 23日(月)
行政相談	13:00～16:00	13日(金)
人権相談	13:00～16:00	19日(木)
行政書士相談	10:00～15:00	3日(火)
社会保険労務士相談	10:00～15:00	6日(金)
交通事故相談	10:00～15:00	10日(火) 24日(火)

●総合支所

相談種別	時間	田主丸	北野	城島	三潆
★一般相談	10:00～16:00	19日(水)	5日(水)	26日(水)	12日(水)
★法律相談	13:30～15:10	6日(金)	16日(月)	12日(水)	24日(火)
行政相談	13:00～16:00	13日(金)			
人権相談	13:00～16:00	-	19日(水)	19日(水)	-

●市民センター

相談種別	時間	耳納	筑邦	上津	千歳	高牟礼
★一般相談	10:00～16:00	10日(火)	17日(火)	31日(火)	24日(火)	3日(火)
★法律相談	14:00～15:40	-	-	18日(水)	-	-
行政相談	13:00～16:00	-	13日(金)	-	-	-
人権相談	13:00～16:00	19日(水)	-	-	-	-

九州心塗代表 岡畑健太

一級塗装技能士 職業訓練指導員

九州心塗まで ご連絡ください!

マンション・ビルなどの塗装も 職人さん大募集!

受け付けております! 詳しくはお問い合わせください!

TEL. **0942-43-6660**

※お急ぎの際は: 090-8417-0762

電話受付: 8:30～20:00(不定休)

久留米市山川追分1-5-16

http://www.kyushushinto.com/

土・日曜日・祝祭日無休

日本塗装名人社認定店

私たち九州心塗は日本塗装名人社に認定されています。

【福岡県知事許可(般-26)第104753号】

広報くろめを読んだ方限定 **施工料金3%OFF** 広告有効期限 令和2年3月末まで 現地調査・お見積り **無料!!**

消費生活無料法律相談

■3月4日(水)、18日(水)。各13時～15時30分 ■えーるピア久留米
■対象市内に住んでいる人 ■内容多重債務・悪質商法などの悩みに弁護士が対応 ■申込方法申込先に連絡
◎消費生活センター
(☎30・7700、FAX30・7715)

税務相談

■2月25日(水)10時～16時 ■スカイライブ天神 ■内容確定申告などの悩みに面接、電話で税理士が対応 ■申し込み不要
◎九州北部税理士会久留米支部
(☎39・4826、FAX39・0290)

行政書士暮らしの無料相談

■3月6日(金)、4月3日(金)、各10時30分～13時30分・みんくる。3月10日(水)13時30分～15時30分・田主丸総合支所。3月19日(水)13時30分～15時30分・北野生涯学習センター。4月16日(水)13時～15時30分・ゆうゆう ■内容相続、遺言、成年後見などの悩みに対応 ■申し込み不要
◎県行政書士会くるめ支部の室園さん
(☎65・9559、FAX65・9554)

催し

防火イベント

【防火ポスターコンクール入賞作品展】■2月22日(水)から3月8日(水)までの8時30分～18時 ■本庁舎2階ホワイエ ■内容市内の小学4年生が描いた作品308点を展示 ■料金無料
【防火パレード】■3月1日(水)11時～12時 ■東町公園～一番街～西鉄久留米駅東口広場～明治通り ■内容幼年消防鼓笛隊と消防音楽隊の演奏で約270人がパレード。東町公園で地震体験、15mはしご車・救急車の展示
◎久留米消防署警防課
(☎38・5161、FAX32・4591)

ツナガルアートフェスティバル

■2月29日(水)11時～16時 ■シティプラザ 久留米座・Cボックスなど ■内容障害のある人とない人で構成した団体の音楽やダンスのステージ、障害のある人のアートライブ、缶バッジ作りなど ■料金無料 ■申し込み不要
【映画上映会】■11時20分～12

時30分、13時～14時10分 ■内容2018年日本映画「地蔵とリビドー」 ■料金1,000円。障害のある人、介助者1人は各800円。当日は200円増し。小学生以下は無料 ■定員各50人・抽選 ■申込締切2月28日(金)
◎同実行委員会
(☎FAX092・516・0677)



パソコン個人指導講座

■3月4日から25日までの水曜①②10時～12時、③④13時～15時。④は1回のみ ■市シルバー人材センター ■対象パソコンを持参できる人 ■内容①初心者コース ②チラシ作り ③表計算 ④希望のテーマを相談 ■料金教材代など①～③4,900円、④1,900円 ■定員①～③各6人、④各週1組・抽選 ■申込締切2月28日(金)
◎同センター
(☎35・5229、FAX35・5974)

環境イベント

【雑草と生ごみで堆肥作り】■3月4日(水)14時～16時 ■環境部庁舎 ■対象市内に住んでいる人 ■料金無料 ■定員20人・先着順 ■申込開始2月25日(水)8時30分 ■申込方法住所、氏名、年齢、電話番号を電

■「広報くるめ」は古紙を配合した再生紙を使用しています
■QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

話、ファクスで連絡
【フリーマーケット出店者募集】■3月15日(水)9時30分～12時30分 ■宮ノ陣クリーンセンター 環境交流プラザ ■対象市内に住んでいる20歳以上の人 ■料金1,000円 ■定数6区画・抽選 ■申込締切2月28日(金) ■申込方法住所、氏名、年齢、電話番号、主な販売品目をはがき、ファクスで連絡
◎資源循環推進課
(☎830・0042 荘島町375、☎30・9143、FAX37・3344)

成年後見制度講演会

■3月8日(水)10時～11時30分 ■市総合福祉センター ■内容司法書士の講演「暮らしと財産を守る成年後見制度」 ■料金無料 ■定員50人・先着順 ■申込開始2月25日(水)9時
◎市社会福祉協議会
(☎34・3035、FAX34・3090)

スポーツ医科学講座

■3月9日(木)18時30分～20時30分 ■荘島体育館 ■対象指導者、選手など ■内容スポーツ障害の原因と改善、ケア方法など ■料金無料 ■定員100人・先着順 ■申込開始2月25日(水)9時
◎市体育協会
(☎33・5453、FAX38・2259、☐kurumetaiky@yahoo.co.jp)

石橋文化センターの催し

【ミュージアムコンサート】■3月11日(水)14時～ ■石橋文化ホール ■内容ショパンの曲などをピアノで演奏 ■料金1,000円。65歳以上700円。大学生500円。高校生以下無料。チケットは問い合わせ先、情報サテライト、木下楽器店で販売

【ホールで団体練習】■3月29日(水)10時～21時 ■石橋文化ホール ■対象市内か近郊で活動している音楽・演劇・舞踊の団体や学校の部活動 ■料金1時間3,000円 ■定員6団体・先着順 ■申込期間2月23日(水)10時～3月22日(水)
◎同センター
(☎33・2271、FAX39・7837)

盆栽の基礎知識講習会

■3月28日(水)9時30分～12時 ■県緑化センター ■料金材料代3,000円 ■定員20人・先着順 ■申込期間2月26日(水)8時30分～3月27日(金)
◎同センター (☎0943・72・1193、FAX0943・72・1558)

環境保全団体交流会

■3月15日(水)10時～12時30分 ■宮ノ陣クリーンセンター 環境交流プラザ ■内容講演「マイクロプラスチック問題の現状と自然環境へ与える影響」(講師=九州大学教授・磯辺篤彦氏)。身の回りのプラスチックと

生物多様性を考えるワークショップ
■料金無料 ■定員100人・抽選 ■申込締切3月5日(水)
◎環境保全課
(☎30・9043、FAX30・9715、☐kanhozen@city.kurume.fukuoka.jp)

耳納市民センター多目的棟

☎47・0995、FAX47・0994
☐minou-tamoku@ktarn.or.jp

耳納文化祭

■3月8日(水)10時～15時 ■内容施設利用団体のダンスや和太鼓の発表会、ハンドメイド体験、ブックリサイクルなど

筑邦市民センター多目的棟

☎27・4210、FAX26・1246
☐chiku-tamoku@ktarn.or.jp

筑邦文化祭

■3月1日(水)10時～15時 ■内容施設利用団体のダンスや楽器演奏の発表、工作、お話会など

パブリックコメント ◆ 市の計画に意見を

パブリックコメントとは、久留米市の基本的な政策や条例、計画などを作る過程で、趣旨や内容を広く市民の皆さんに公表し、意見を求め、それらを考慮して案の作成を進めていく制度です。今回、次の案件について意見を募集します。

◆市スポーツ推進計画

スポーツ推進の取り組みを総合的に進めるための計画。
■資料配布・募集締切3月3日(水) (必着) ■提出方法住所、氏名、年齢、連絡先、意見、団体の場合は団体名・代表者名を書いて持参、郵送、ファクス、電子申請 ■資料配布場所問い合わせ先、本庁舎1階行政資料コーナー、各総合支所地域振興課、各市民センター、えーるピア久留米、中央図書館、市ホームページなど
◎体育スポーツ課 (☎830・0042 荘島町11の1、☎30・9226、FAX38・2259)

提出書類などは返却しません。個人情報、市個人情報保護条例に基づき適正に管理します。なお、意見を出した人への個別の回答はしません。

おきあげ展

旧家に残っている明治から昭和初期までのおきあげびなや押し絵羽子板、現代のおきあげ作品など約300点を展示します。
■2月22日(水)から4月5日(水)までの10時～17時 ■草野歴史資料館 ■料金100円。小・中学生50円。65歳以上の人、未就学児は無料
◎同館 (☎FAX47・4410)



広報クイズ

正解者の中から抽選で5人に図書カードを差し上げます。



2～5ページに関連の記事があります



「防災に関する世論調査」で、この15年間に回答が2倍に増加した対応は、「自助」と何でしょうか。○に漢字を入れてください。

前回の答え → 升

【申込締切】3月5日(水) (必着)
【申込方法】答え、住所、氏名、年齢、電話番号、紙面への要望や意見をはがき、電子メールで連絡。複数の応募は不可。なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます
◎広報戦略課
(☎830・8520 住所記入不要、☐kouhou@city.kurume.fukuoka.jp)

直葬

12万円

(税別)

会員価格(プラン1式)

15万円

(税別)

・棺・御骨壺・枕飾り
・役所手続き代行
・ドライアイス
・寝台車・霊柩車
・直葬センター安置料(あずかり料)1泊2日

久留米直葬センター 福岡県久留米市本町230-2 (ときの風久留米中央斎場内)

24時間受付 0942-46-0984

※11月1日～当広告記載の価格に変更

広告内容に関する一切の責任は広告主に帰属し、市が推奨するものではありません
広告の掲載希望は、株式会社ホープ (☎092・716・1401、FAX092・716・1467) へ

これ、何、てる!?! [20]

《筑後川最古の橋》

神代橋の近くに神代浮橋之跡の石碑があります。文永11(1274)年の元寇の際、この地域の有力者だった神代良忠が九州一の難所、筑後川神代に舟を並べて浮橋を作り、戦いに向かう肥後・薩摩勢などの大軍を渡したといわれています。この浮橋が筑後川で初めて架けられた橋でした。ちなみに、江戸時代には「神代の渡し」として舟が運行。参勤交代路として当時の交通の要衝でした。



情報ほっとライン

このコーナーでは、市からのお知らせや、催しなどを紹介します

ひとの動き

【令和2年2月1日現在】

- 人口 304,865人 (前月比 446人減、前年同月比 712人減)
- 男 144,587人・女 160,278人
- 世帯数 135,828世帯 (前月比 404世帯減、前年同月比 1,451世帯増)

お知らせ

今月の納付 (2月分)

【口座振替・納付書】国民健康保険料、介護保険料・第9期分 ■後期高齢者医療保険料・第8期分 ■納期限 3月2日(月)

納付には、便利で安心な口座振替を利用してください。

市議会を開催

令和2年第1回市議会定例会は、2月27日(木)から3月26日(木)まで開かれる予定です。

■一般質問 3月2日(月)から6日(金)まで ■予算審査特別委員会 9日(月)から18日(水)まで ■常任委員会 19日(木)、23日(月)

議事の内容などは、市ホームページ内「久留米市議会」に掲載します。

☎議会事務局

(☎ 30-9305、FAX 30-9720)

住民主体型 通所サービス説明会

■2月28日(金) 10時～11時 ■久留米アリーナ ■内容 事業の概要、補助制度の説明 ■料金無料 ■申込締切 2月26日(水)

☎長寿支援課

(☎ 30-9207、FAX 36-6845)

シティプラザ臨時休館

3月16日(月)は設備保守点検のため休館します。六角堂広場、駐車場も利用できません。

☎同プラザ

(☎ 36-3000、FAX 36-3087)

相談

女性のための相談

【総合・性暴力相談】■月～水・金・

土曜 10時～18時、木曜 17時～20時、日曜 10時～17時 ■内容 DV、夫婦問題、性被害、職場での悩みなどに電話、面接で女性相談員が対応
【無料法律相談】■3月12日(木)、26日(木)、各14時～15時30分。3月19日(木)17時30分～19時 ■内容 夫婦問題などの悩みに面接で女性弁護士が対応

いずれも会場はえーるピア久留米。面接相談は申込先に電話で連絡。託児・手話通訳の申込締切は相談日の5日前。

☎男女平等推進センター

(☎ 30-7802、FAX 30-7811)

高齢者・障害のある人の 無料相談

■2月28日(金) 10時～15時 ■久留米商工会館 ■内容 成年後見制度や遺言、納骨など死後事務の悩みに公証人OBなどが対応 ■申し込み不要

☎ NPO 法人高齢者・障害者

安心サポートネットの生地さん

(☎ 090-7443-3708、FAX 092-737-0500)

☎：電話 FAX：ファクス ☎：問い合わせ先 ☎：申込先および問い合わせ先
✉：メールアドレス 🏠：ホームページ 📧：携帯電話専用ショートメッセージ

市外局番を記載していない電話番号は「0942」を省略しています